

# 会長・名誉会長あいさつ、会の紹介及び入会案内

## 会長あいさつ



白石区ふるさと会会長の武藤です。日頃の当会活動にご理解ご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。昨年、東日本大震災発生より15ヶ月が過ぎ去りました。この間に白石市への義援金の送呈、東北からの札幌避難民の方々のふるさとまつりへの招待など、心のこもった震災支援ができましたことを報告申し上げます。

昨年5月の総会では当会に歴史文化委員会の設置を認めて頂きました。私もこの3月1日に新白石区複合庁舎の中に白石区郷土資料館スペースを確保いただく陳情のために市役所に上がり、確かな手応えを得て戻って参りました。今年のふるさとまつりにも白石市の片倉鉄砲隊や東北からの札幌避難民の方々への招待も、昨年同様実施できると考えております。皆さまの当会へのご参加ご支援を申し上げ、挨拶いたします。

## 名誉会長（白石区長）あいさつ



白石区長の堀口です。私は、地域にお住まいの方々や、お勤めになっている方々も、お互いに協力し合い、自分たちが主体となってまちづくり活動をしている団体が白石区にあることを、大変誇りに思っています。

昨年は、ふるさとまつりに宮城県白石市から片倉鉄砲隊を招待し、参加していただいたことで会場が大いに沸きました。これは、白石区と縁の深い宮城県白石市を応援する思いを、白石区の皆さんにも持ち続けていただくという思いが込められた印象的なおまつりであったと感じたところです。

区といたしましても、他区に例を見ない財産である「ふるさと会」と連携を図らせていただき、「誰もが住んでいてよかった」、「これからも住み続けたい」と思えるような魅力あふれる街、そしてふるさと、となりますよう努めてまいりますので、今後とも、皆さん方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

## ○ 白石区ふるさと会とは

白石区ふるさと会は、白石区を人情味あふれる素晴らしいまちに育てていくことを目的として、昭和51年3月に設立しました。

白石区ふるさと会は、区内の8連合町内会を始め、様々な住民組織、官公庁、企業等の団体会員及び個人会員で構成されており、各地区の文化体育事業、青少年健全育成活動等への助成を行うほか、白石区ふるさとまつりを開催するなど白石区のまちづくりを支えています。

白石区にかかわりのある個人の方または白石区内でまちづくり活動・企業活動を行う団体であれば、どなたでもご入会いただけます。会員は、会の事業報告（決算）や事業計画（予算）の議事を行う「白石区ふるさと会総会」への出席などを通して、会の活動にご参加いただけます。

## ○ 白石区ふるさと会への加入及び会費の納入方法

白石区ふるさと会にご加入いただきましたら、白石区ふるさと会会員証（兼年会費領収書）を発行いたします。なお、銀行振込により会費を納入いただいた場合は、会員証は後日発行となります。〔団体会員：年会費5,000円以上、個人会員：年会費1,000円以上〕

区分	納入先	備考
銀行振込	北洋銀行白石中央支店 普通口座 0381179 白石区ふるさと会 会長 武藤 征一（ムロイマサカズ）	大変恐縮ですが、振込手数料は別途ご負担願います。
事務局への持参	下記（白石区役所2階 総務企画課庶務係）までお願いします。	

### <お問い合わせ先>

白石区ふるさと会事務局（白石区市民部総務企画課庶務係）

所在地：札幌市白石区本郷通3丁目北1

電話：011-861-2400（内線213）

ホームページアドレス：<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/machi/furusatokai/index.html>



## 第37回白石区ふるさとまつり 7月14日、15日に開催決定！



今年のサブテーマは「つなげる笑顔で輝く未来」。東日本大震災から、一年以上が経過しますが、今年もステーションプログラムをはじめ、会場内に「笑顔」があふれ、その笑顔が広がるお祭りになるように、様々な企画を予定しています。また、昨年に引き続き東

「伝える」 つなげる笑顔で輝く未来！  
7月14日（前夜祭）、15日（本祭）の両日、白石区ふるさとまつりが、白石区役所駐車場と区民センターで開催されます。今年も、白石の伝統や文化、特色を多くの皆さまにお伝えしたいというメインテーマ「伝える」の下に、活気あふれる夏祭りのひとときを、白石区の皆さまにお届けします。



若者PJ屋台



白石音頭

第24号

2012年6月発行  
白石区ふるさと会会報  
(年2回発行)

### 若者PJ

#### 若者らしい発想と想いを込めて

ふるさと会会員企業の若手社員や学生などからなる若者プロジェクトも4年目を迎えました。今年も、会場のお客さんをこれまでとは少し違った形で楽しませてくれそうです。美味しい創作料理など、皆さんに笑顔をお届けする企画にご期待ください。



### 歴史

#### 歴史文化委員会

##### ～ふるさとまつりに片倉鉄砲隊を～

昨年のふるさとまつりで大変好評を博した宮城県白石市の「片倉鉄砲隊」と「甲冑武者」が、再びまつり会場に参上します。



ふるさと会定期総会等	2面
子どもワンダーランド	3面
中学生の主張発表会	3面
月寒川にぎわい川まつり	3面
白石でっちな奉公	3面
会長・名誉会長あいさつ、会の紹介等	4面

# 平成 24 年度白石区ふるさと会定期総会



議事進行の様子



武藤会長あいさつ



札幌市民憲章唱和



祝電披露



ふるさと会会員（出席者）の皆さま

「平成24年度白石区ふるさと会定期総会」を平成24年5月16日に開催しました。総会では、平成23年度の事業報告及び決算報告を行うとともに、平成24年度の事業計画及び予算などについて審議のうえ決定されました。

この日、平成24年度の事業計画として、総務委員会からは、会員の加入促進及びPR活動をより一層進めるための新たな部会を設置し、新たな取り組みを行っていくことが報告されました。

また、歴史文化委員会からは、白石区郷土資料館の設置、運営の検討及び片倉鉄砲隊札幌分隊の設立検討を進めていくことが報告されました。

- 【平成24年度主要行事日程】
- ・5月2～4日 白石市民春まつりへの研修派遣（歴史文化委員会）
  - ・6月23日 白石区子どもワンダーランド（事業委員会）
  - ・7月14・15日 第37回白石区ふるさとまつり（ふるさとまつり委員会）  
第37回白石区ふるさとまつりへの片倉鉄砲隊招待（歴史文化委員会）
  - ・7月21日 月寒川にぎわい川まつり（事業委員会）
  - ・7～11月 白石でっち奉公（事業委員会）
  - ・10月20日 第43回中学生の主張発表会（事業委員会）

## 白石区内企業の皆さまへ 「白石でっち奉公」受入企業募集中!

子どもたちにとっては、普段、学校や家庭ではできない貴重な経験となります。一日就労体験にご協力いただける事業主様は白石区ふるさと会事務局までお気軽にお問い合わせください!

# 白石区ふるさと会平成 24 年度事業計画

## 【 総務委員会事業 】

### ○他団体事業への助成

区内の連合町内会が実施する運動会・各種大会等の地区行事や中学校区における青少年健全育成推進活動など区内各地区で実施する事業（合計7事業）に対する助成を行います。

### ○雪まつり雪像制作団体への激励

さっぽろ雪まつり大通会場の大雪像製作団体への激励を行います。



雪像制作団体激励の様子

## 【 事業委員会事業 】

### ○白石区子どもワンダーランド



遊びを通して国際交流

子どもたちに「外国からの留学生やJICA札幌の研修員と遊びながら、楽しく国際交流をしてもらいたい」という思いから、毎年「白石区子どもワンダーランド」を開催しています。今年6月23日に実施します。留学生や研修員は、19カ国から27人以上が参加予定。今年、新ゲームが続々登場。笑いとお声に包まれてにぎやかな交流となることでしょう。

### ○第17回月寒川にぎわい川まつり



～川で遊ぶ機会を子どもたちに!～

毎年、月寒川で開催される「月寒川にぎわい川まつり」には、ふるさと会も実行委員会の一員として参加しており、今年7月21日に開催します。川まつりは、子どもたちが川の水や、そこにすむ生き物と触れ合いながら身近な自然を感じるイベントで、毎年約600名の親子連れの方などが参加しています。子どもたちは、「月寒川探検隊」として元気に川を探検したり、チューブ乗り、水車発電実験を体験するなど、様々な川遊びに挑戦します。

### ○第43回白石区中学生の主張発表会

10月20日、白石区民センター（白石区本郷通3丁目北）で、午後1時から、第43回「白石区中学生の主張発表会」を開催します。これは、自ら考え発表する力を養って



～日々の想いを堂々と～

らおうと、昭和45年に始まった歴史ある大会で、今年が43回目になります。区内全ての中学校から2名ずつ代表生徒が出場するほか、宮城県白石市からも2名の生徒を招待し、合計18名が熱弁をふるいます。中学生とは思えない力強い主張には、それぞれドラマがあり、観客が感動で涙する場面も。出場する中学生には、一生の思い出になるでしょう。

### ○白石でっち奉公

～次代の白石を担う子どもたちに働くことの楽しさ、ふるさと白石の良さを知ってほしい～



白石区ふるさと会では区内小中学校、各事業所と協力して就労体験事業を実施しています。今年も地域の企業、商店などのご協力のもと、区内全中学校と南郷小学校、東札幌小学校の約1,600名の生徒、児童が一日「でっち奉公」を通じて様々な職場で仕事を体験します。（7～11月実施）

## 歴史文化委員会活動報告

～札幌市に郷土資料館設置要望書を提出～



れ、札幌市に対して、白石区複合庁舎への郷土資料館設置要望書を提出しました。応じた渡部副市長からは、「要望を重く受け止め、これからさらに一緒に考えていきたい」との発言がありました。

平成24年3月1日に、武藤ふるさと会会長、板垣白石区町内連合会連絡協議会会長、黒澤歴史文化委員会委員長らが札幌市役所を訪

当委員会では、今後も郷土資料館設置に向けた活動を進めていきますので、引き続き皆さまのご理解と、より一層のご支援をお願いいたします。